

1 単元名 根拠を明らかにして話し合おう 『コウノトリが教えてくれた』

単元目標	○根拠を明らかにして意見を述べて、話し合う。
------	------------------------

2 単元について

動物との共生というテーマについて、根拠をもって意見を出し合い、相手を説得することを試みる。対話の中から新たな視点を見出し、自分の考えを新たにしていくことを目指す。

本時では、立場と発言者があらかじめ決まっている論点の提示と、その後の全員参加の話し合い、それらのふり返しを行う。これは、本単元のねらいである、根拠を明らかにして意見を述べるためには、あらかじめ立場を定め、論理構成や内容などの検討を行うことが有効であり、論点の提示で明らかにされた根拠がその後の自由な話し合いを深めると考えるからである。

論点の提示は、聴き手を説得するために話す。聴き手に向けて話すのは、勝ち負けに固執し対立することを避け、思考力と聴く力を伸ばすことを目的にするためである。聴き手は、話し手の意図をとらえながら聞く。他者の意見と自分の意見を比べて考え、自分の意見を新たに作る。

論題は、教科書教材『コウノトリが教えてくれた』を読んだ後、「動物との共生」をテーマに話し合いたいことについて意見を出し合って、クラスで決定した。図書館やインターネットなどでそれぞれが資料を集め、グループで計画を立てて話し合いに臨んだ。

最後には話し合いをふり返し、話し合いにおけることばの使われ方に意識を向ける。

3 学習指導計画(12時間目/全12時間)

「コウノトリが教えてくれた」を読み、動物との共生についての考えを読み取る	…4時間
論題を決める。	…1時間
論題に関して、両方の立場から見た情報を集める。	…2時間
根拠・理由づけ・主張、資料を整理する。	…2時間
根拠を明らかにして話し合いとふり返しをする。	…本時3/3時間

4 本時の学習について

(1) 本時のねらい

根拠を明らかにして意見を述べる。

(2) 予想される本時の展開

主な学習活動と子どもの姿	留意点
1. 前時を想起する。 子どものふり返しから	
2. 論点の提示をする。	
3. 話し合いをする。 論点の提示で話し合われたことについて、全員で意見を交換する。	【ふり返りの観点】 ①自分も取り入れたいと思った他の人の意見や言い方は何か。それはどうしてか。 ②自分も取り入れたいと思った資料の選び方や使い方は何か。それはどうしてか。 ③その他、感想や気づき
4. 論点の提示と話し合いをふり返る。	

□授業後の話し合いで話題にしたいこと

- ・根拠を明らかにして明確な意見を述べられているか。ふり返りの内容と方法は、子どもの実態に照らし合わせて適切だったか。